

第 14 回キャリア教育アワード 受賞企業・団体事例

経済産業大臣賞（大賞）

大企業部：パナソニック ホールディングス株式会社

経済産業大臣賞（最優秀賞）

中小企業部：茂原商工会議所

コーディネーター部：一般社団法人 HASSYADAI social

優秀賞

大企業部：KCJ GROUP 株式会社

武田薬品工業株式会社

株式会社博報堂 DY ホールディングス

株式会社リコー

中小企業部：株式会社イツノマ

みしまプラザホテル

コーディネーター部：社会貢献活動サークル P.A.C

NPO 法人だっぴ

奨励賞

大企業部：プルデンシャル生命保険株式会社

中小企業部：NPO 法人 xTReeE

コーディネーター部：Original Point 株式会社

経済産業大臣賞（大賞）

部 門	大企業部
企業・団体名	パナソニック ホールディングス株式会社
プログラム名	パナソニックのキャリア教育プログラム「私の行き方発見プログラム」
取組内容 （概要）	次世代を担う子どもたちが多種多様な役割を持って働くことを学び、自分らしい“行き方”を考えることを目的とするプログラム。 生徒が、未来の自分に向けて「なりたい自分」を考えるきっかけづくりとして、先生向けの教材の提供や、社員による出前授業を実施している。 教材は、「会社の役割発見」等の「基本編」4 つと、実践的な「これからの社会と求められる役割」等の「発展編」2 つを用意し、自由な組合せが可能で、中学 1 年生から 3 年生まで継続的に活用できる設計にしている。

経済産業大臣賞（最優秀賞）

部 門	中小企業の部
企業・団体名	茂原商工会議所
プログラム名	茂高街塾応援プロジェクト
取組内容 （概要）	千葉県立茂原高等学校の総合的な探究の時間の取組として、地域の将来を担う人材の育成を目的に、1年生と地元企業が連携してSDGs11「住み続けられるまちづくり」について模索する、「茂高街塾（もこうまちじゅく）」を全面的に支援。主な取組として、キャリア応援座談会の開催、会員企業による1日インターンシップの受入れ、生徒によるアクションプランの作成・報告会などを行っている。

部 門	コーディネーターの部
企業・団体名	一般社団法人 HASSYADAI social
プログラム名	ハッシャダイスクール
取組内容 （概要）	教育機会に恵まれない若者に「それでもなお、人生は選べる」というメッセージを届けるために、全国の高等学校（全日制・定時制・通信制）、少年院、児童養護施設に無償で教育プログラムを提供。具体的な取組としては、対面の講演活動で、世代の近いスタッフが自分の人生を共有し、若者が自分の人生に当事者意識を持つ機会を提供する。「お仕事図鑑」では社会人が自らの職業や想いを紹介し、若者が多くの価値観に触れられる機会を提供する。また、教師と企業の交流を促すスナックハッシャダイも開催し、教育現場全体の活性化を目指している。

優秀賞

部 門	大企業の部
企業・団体名	KCJ GROUP 株式会社
プログラム名	対話×探究型ワークショップ「コスモポリタンキャンパス」
取組内容 (概要)	これからの社会でキャリアを築くために重要と考える 4C スキル（Creativity・Communication・Collaboration・Critical Thinking）を身につけることを目的としたワークショップを実施。主に中学生を対象として、関東・関西において幅広くさまざまなテーマのプログラムを開催。2024 年度は「ダンス×映像で世界へ届け！ーCreate our voices PJー」というテーマで、受講生が考える「思わず世界中のみんなが手を取り合いたくなるメッセージ」をもとにダンスと映像の制作活動を通じて表現することに挑戦した。

部 門	大企業の部
企業・団体名	武田薬品工業株式会社
プログラム名	武田薬品工業株式会社 次世代育成支援プロジェクト
取組内容 (概要)	本業である疾患領域の取組や人材をリソースにした教育プログラムを提供し、求められる社会課題の解決や、新しい社会をつくる人材育成を通して未来創造に寄与することを目的として、以下の 3 プログラムを学校教育に無償提供することを総合的に推進するプロジェクトを提供。 ・小学生向けプログラム「未来の自分へ 健康パスポート」（講師出張授業） ・中学生向けプログラム「すべての人が輝く社会へ 共生キャンパス」（オンライン授業） ・高校生・教員向けプログラム「Well-being な未来に向け、「生涯を通じた健康・疾病の予防」に主体的にかかわる新教育プログラム」（実施検討中）

部 門	大企業の部
企業・団体名	株式会社博報堂 DY ホールディングス
プログラム名	博報堂 DY グループ社会貢献活動「Hasso Camp」
取組内容 (概要)	正解のない時代に身の回りの社会課題の探究・解決に取り組み、未知なる答えを導き出す「発想力」を育む、中高生向けの探究学習プログラムを提供。 さまざまな専門領域を持つ博報堂 DY グループの社員が講師やチームメンバーとして参加し、当グループが多様な業務を通じて培った独自のフレームワークを用い、強みである「生活者発想」や「クリエイティビティ」、さらに仲間と協力して答えを導き出す体験を提供する。2 時間の授業型の「Hasso Camp」とフィールドワークを含めた複数日程で取り組む「Hasso Camp Project ミライ」の 2 つのプログラムを展開している。

部 門	大企業の部
企業・団体名	株式会社リコー
プログラム名	リコー・サイエンスキャラバン
取組内容 (概要)	学校の授業や科学イベントで、リコーグループの人材・製品・技術を活用した科学実験ワークショップを全国で開催。科学の面白さを体験することで、子どもたちの興味関心を引き出し、主体的な学びにつなげる。対象学年の学習指導要領に沿ったプログラムで、学校では実施することが難しい実験や体験を提供する。「科学技術」や「SDGs」の観点から、“360 度カメラ”や“プラスチックごみ”などをテーマに 5 つのプログラムを展開。社員が各プログラムについてわかりやすく説明し、科学実験や体験をサポートしながら進める。

部 門	中小企業の部
企業・団体名	株式会社イツノマ
プログラム名	「つの未来学」（都農中学校 総合学習）
取組内容 (概要)	町内唯一の中学校である都農中学校の総合学習カリキュラム「つの未来学」を企画、実施。 1 年生は「未来の夢とシゴト」をテーマに自分のウェルビーイングを言語化する。 2 年生は、1 年生で学んだことをベースに「町が元気になるプロジェクト」を企画。地域課題を題材にフィールドワークを行った上で企画を作成し、町長・教育長をはじめ、町民に提案。 3 年生は、2 年時に提案した企画の実現に挑戦。商店街の空き地で「みちくさ市」を開催するなど、メンバーは企画部、PR 部、制作部、財務部に配属、分業してイベントを準備し実施。 終了後は売上と経費を算出（売上 228,070 円 利益 116,243 円）し、利益の使い方を全員

	で議論し決定。年度の最終回で、町民に利益処分報告を行う。
--	------------------------------

部 門	中小企業の部
企業・団体名	みしまブラザホテル
プログラム名	小・中・高等学校を通して、人間力を高め職業選択への支援となるキャリア教育の推進
取組内容 (概要)	小学生から高校生までを対象に、職場体験の受入れを実施。 職場体験の目的は「職業理解や働く人の思い」、「コミュニケーション能力の育成」であり、職種にこだわらず、ホテル全般の仕事に関わることができるようなカリキュラムを作成している。高等学校のインターンは、体験を通して社会理解や職業理解を実践的に学び、目的意識を持って進路選択ができるように希望職種実習カリキュラムを作成。小学校とは「結婚披露宴を体験しよう」を企画して、興味、関心を持って弊社の主力商品の「ウェディング」について理解を深められるような構成を考え実施している。職業講話も各校種で実施している。

部 門	コーディネーターの部
企業・団体名	社会貢献活動サークル P.A.C
プログラム名	未来の社会を創る人財育成プログラム
取組内容 (概要)	中小企業が連携して未来の社会に必要な人財育成のプログラムをコーディネートするとともに、各企業の社員の社会人基礎力の向上を図り持続可能な企業になることを目的とし、コーディネーターが各地域の学校が必要とする支援を調査し明確にするとともに、社会貢献事業として人（ゲストティーチャーや講師）や学習資料、物品、資金などを提供。 コーディネートする授業プログラムは、学習者の発達の段階に応じて基礎的・汎用的能力と社会人基礎力の育成を目指した内容となっており、多くの学校で苦慮している学級活動の授業や啓発的経験を、協力可能な企業が支援する体制にしている。

部 門	コーディネーターの部
企業・団体名	NPO 法人だっぴ
プログラム名	中学生・高校生だっぴ
取組内容 (概要)	中学生又は高校生・大学生・大人が少人数のグループで、テーマに対する自分の回答を共有する対話活動。対話を通して、中高生の自己効力感や将来への期待、地域社会への帰属意識を醸成する。テーマは、参加者の経験や価値観に触れることのできる内容で、さまざまな価値観や物語に触れて、キャリア形成に関する視野を広げる。 事後学習として、進路探究 WEB メディア「生き方百科」を用いたワークを行う。 意識変容から行動変容を促す機会として、「放課後キャリア探究」を行っている高校の事例もあり、月 1 回程度、高校生と大学生・社会人スタッフがコミュニケーションを取り、企業訪問やインタビュー活動、創作活動などを行う。

奨励賞

部 門	大企業の部
企業・団体名	プルデンシャル生命保険株式会社
プログラム名	営業学
取組内容 (概要)	社会に出て営業職に就く方が多いにもかかわらず、学生のうちに営業に関する知識やスキルを学ぶ機会は極めて少ないことから、大学生を対象に「営業という仕事の醍醐味」を学ぶ機会を提供。現役の営業社員や営業管理職等が講師となり、営業に必要なスキルや意思決定のメカニズム、セールスプロセスといった基本的なノウハウに加え、心構えや人間的成長といった面についても体系的に講義を行う。ワークを通じて「考え抜く力（課題発見力や創造力）」やコミュニケーション力、チームで働く力などを磨く機会を提供している。

部 門	中小企業の部
企業・団体名	NPO 法人 xTReeE
プログラム名	オンラインコミュニティ「E キャリ部」が提供する対話型キャリア教育プログラム
取組内容 (概要)	キャリア教育に関心を持つ大人が集うオンラインコミュニティ「E キャリ部」の運営を通じて、外部人材が学校のキャリア教育を支援する仕組みを運営。学校現場、地域、企業に加え、「多様なバックグラウンドを持った大人」が小中学校のキャリア教育を支える新たなアクターとなるよう、活動している。 自己理解と自己肯定感の向上を狙いとしたキャリア教育プログラムを開発・提供しており、各プログラムには、国家資格キャリアコンサルタントによる「対話」の時間を設けている。

部 門	コーディネーターの部
企業・団体名	Original Point 株式会社
プログラム名	産学連携型 PBL 大学低年次向けキャリアプログラム
取組内容 (概要)	各大学のキャリアセンターないし、学部の進路担当教授等と連携し、大学の理念や生徒の実情に合わせた大学低年次向けキャリアプログラムを開発・提供。「産学連携型プログラム」として実施し、学生にとってのリアルな社会との接点を作るようにしている。プログラム内では、Project Based Learning 形式で企業から提供されたお題に対して学生がチーム毎に考えていく。また、プログラムを通してキャリア形成の支援も行っている。 プログラム卒業生による「学生メンター制度」や「社会人ゲスト会制度」を構築し、サポート体制を図っている。